

## 市民・職員参加による後期基本計画の振り返りセッション「事前セッション」会議録

テ ー マ : 2 豊かな人生を支える福祉社会の実現

開催日時 : 平成 24 年 11 月 17 日 (土) 9 時~11 時 40 分

開催場所 : 松戸市役所 議会棟 3 階 特別委員会室

出席者 : 市民の参加 18 名、職員の参加 7 名

### 【会議内容】

#### ■ オープニング

- ・ 今回の取り組みの背景や趣旨、全体像の確認

#### ■ チェックイン

- ・ 「今の正直な気持ち」や「気になっていること」などの想いを共有

#### ■ 情報の共有

- ・ 松戸の強みと弱みを考えるデータ集に基づき、「基礎編」「政策編」を市の担当者より情報提供

#### ■ 感想・質問の共有

- ・ 人口をみると 30 代の子育て世代の流出が多い。
- ・ 住宅政策も含め流出しないよう検討してほしい。
- ・ 市立病院は東葛を支えているのだから、県や他の自治体にも負担してもらったほうがよい。
- ・ 「豊かな人生を支える福祉社会の実現」のテーマが気になる。施策の中で、どの部分を見れば感じられるのか。

#### ■ 経験の共有

- ・ 私の経験で、保健師さんが産後 4 ヶ月の母子のケアに当たられていることを知った。
- ・ 広報まつどとかで財政状況やいろいろな取り組みを見てもよくわからないが、今日みたいな説明があるとわかりやすい。
- ・ 生活保護、虐待、独居老人など本当に困っている人の声が届かない。
- ・ 病院の看護師を増やしてほしい。
- ・ 経験として、30 年前に東京から転入し、保育所などにスムーズに入れてよかった。
- ・ 高齢者が増加しており、3 世帯同居の推進。
- ・ 現役を卒業し余裕ができた。健康にも自信があるので、元気な老人が働ける仕組みをお願いしたい。
- ・ 介護士の給料が安く、志をもった若い介護士が他の仕事に行ってしまう。
- ・ 若い人が多く受給しているので、生活保護のチェックを厳しく。
- ・ 介護ボランティア制度をポイント制にしてはどうか。
- ・ 若い女性は結婚したり子どももほしいが、仕事もやめたくない。これを変える仕組み

考えてほしい。

- 地域で活動している高齢者の大半が 70 歳以上である。70 歳以下の人の参加を促す仕組みを作りたい。
- 生活保護の実態について  
松戸市は生活保護の認定がゆるいのではないか。医療費の無料はやめるべきである。自己負担がないと、健康にも注意しないのではないか。  
本当に必要な人に支援ができるような制度でなければいけないと思う。
- 子育て支援者について、支援されている子育て中の方たちからリーダーができ、将来、支える人となれるような仕組みにしたい。就労や社会参画につながるような支援であればよい。
- 三世代が暮らせるような街になれば、子育てもしやすいのではないか。地域に知り合いがいることがとても大切である。
- 保育所、保育園について、第三者評価を市民に公表してはどうか。近隣はやっている。
- 子どものしかり方が間違っていて、子どもが親におびえているような姿を見る。「親教育」を地域ぐるみでやっていけるとよい。
- 地域で暮らしている障害者が孤立している。障害者セミナーなどをもっと市民に知らせて、障害者にも優しい街になるとよい。
- サラリーマン時代は地域に無関心であった。今はリタイアし公民館のメンバーとして地域の中での存在意義を知ることができた。
- 松戸には大きな病院がいっぱいあるので市立病院の必要性について疑問に思っている。地域のかかりつけ医を育ててもらいたい。
- 子育てについて、「若い人は子どもを生みたい」と思っていると思います。でも子どもを出産すると、仕事を辞めなくてはいけない、辞めてしまうと再就職できない等問題が多い。そのため、保育所でちょっとした病気の場合の病児保育、父親の子育て参加、職場での子育てに対する理解を促す取組みが必要。  
行政も周囲の人も温かく見守ってあげることで、出生率は必ず高くなると思います。
- 人間的ふれあい事業が必要。  
今は、親は親、子は子というような親子の関係がバラバラになってしまったような気がする。
- 小金原地区の人口減少が気になる。空家が増えているし高齢化が進んでおり、この地区の今後が心配であるので対応策が必要。
- 生きていくには水が必要（江戸川の水が飲めた時代もあった）。健康的にも綺麗な水が必要。
- 市の政策は、何でもやりますというより重点的な事業を決めてやったほうが良い。
- 高齢者のいる家族として、ケアマネジャーなお介護で担当する内容を、その個人、家族ごとに必要なことに対応できるようにすることが必要。

- ・町会等での回覧も、ただ回しているだけで役にたっていない。
- ・松戸市、農協は農業に関心が薄い。
- ・犯罪が多くなっており、先日も六実地区で切りつけ事件が発生しているので、もっと防犯カメラの設置が必要。
- ・松戸には市バスがないが、年寄りには 100 円で乗り降りできるバスの導入が必要。
- ・松戸は早くから発展しているからかもしれないが、現在は駅等の公共施設が古くなり、使い勝手が悪く、不便が目立つので対応が必要。
- ・高齢者が、金銭的な問題で住みなれた地域で暮らせなくなる状況は良くない。在宅ケアより特別養護老人ホームでの生活の方が安くなることもあり、特別養護老人ホームでの生活を余儀なくされている。改善が必要。
- ・高齢者のいる家族へ介護・看護力を高めることが必要。

#### ■ クロージング

- ・振り返りセッションのご案内（開催日：平成 25 年 1 月 12 日(土)）

#### ■ チェックアウト

- ・本日の感想などの共有

以上